

人権平和センター豊中

資料室ニュース

2020年7月号



編集：一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会

〒561-0884 豊中市岡町北 3-13-7

電話：06-6841-5300 fax：06-6841-6655

新着図書案内

新型コロナウイルスの真実

著：岩田健太郎 出版社：ベストセラーズ 発行年月日：2020/4/20 新書：220ページ ￥990

新型コロナウイルスの正体と感染対策をこれ以上なく分かりやすく解説した決定版です。

感染症パンデミックとなったいま、世界中の人々が過剰にパニックを引き起こすメカニズムまでをも理解できます。そんなとき、組織はどうあるべきか、個人はどう判断し行動すべきか。

ゲンバクとよばれた少年

著：中村由一 出版社：講談社 発行年月日：2018/7/9 B6：162ページ ￥1,485

中村由一さんは長崎市内の被差別部落で生まれました。2歳10か月で原爆投下のため被爆します。被爆者であり被差別部落出身者でもあることで、つらい少年時代を過ごしました。「ゲンバク」と呼ばれた少年が大人になり、自分の体験を伝えることで差別のない世の中が実現することを願って、この本を書く決意をしました。

デコちゃんが行く

著：いのまちこ 出版社：静岡新聞社 発行年月日：2020/5/1 B6：285ページ ￥1,665

袴田巖さんの姉・ひで子さんの誕生から現在までを描いた漫画です。「死刑囚の姉」「弟の無罪のため闘う姉」、テレビのニュースに映る袴田ひで子さんとはどんな人なのか、多くの人々が関心を持っています。その一人である著者が、湧いた興味から袴田家を訪れ、親密になるに至り知った見事な彼女の人生物語です。

分断と対話の社会学

著：塩原良和 出版社：慶應義塾大学出版会 発行年月日：2017/4/28 B6：224ページ ￥2,750

効率化し分断され、常に自己革新を迫られる高度資本主義社会。一人一人の人間が生きていくために必要な「批判的想像力」を養うための入門書。マイノリティや社会的弱者への排除に対して、差異を持った人々が共に生きる社会というオルタナティブへの展望—それを可能にする社会への想像力をつくりだす試み。

中村屋ボース

著：中島岳志 出版社：白水社 発行年月日：2005/4/1 B6：346ページ ￥2,420

R.B.ボース。1915年、日本に亡命したインド独立の闘士。アジア解放への希求と日本帝国主義との狭間で引き裂かれた、懊悩の生涯。ナショナリズムの功罪とは何か？を描く、渾身の力作。

評伝 竹内好

著：黒川みどり・山田智 出版社：有志社 発行年月日：2020/2/5 B6：372 ページ ¥3,410

竹内好—それは戦後思想に独自の地歩を占める存在である。中国文学者である彼は、中国が絶対的他者であることへの自覚を失うことなく、日本人として中国を愛し続けた。他者であることを痛切なまでに自覚するがゆえに、日本が中国に恥じるところのないものであるかという懐疑から一生離れることはなかった。そして、同調を強いる日本社会、その社会の頂点にあって個の自立を阻む機能を有する天皇制を見すえながら、戦後日本の差別や隷従を強いる力と闘うためには「我は我だという主体の論理」を立ち上げなければならぬとして論陣を張り続けていった。

看守の流儀

著：城山真一 出版社：宝島社 発行年月日：2019/12/23 B6：340 ページ ¥1,760

刑務所、そこは更生の最後の砦。シャバ以上に濃厚な人間関係が渦巻く場で起きた五つの事件。仮出所した模範囚の失踪、暴力団から足を洗う“G とれ”中に起きた入試問題流出事件など、刑務官たちの矜持と葛藤がぶつかり合う連作ミステリー。『このミス』大賞受賞作家、渾身の一作!刑務所を舞台に描く重厚な人間ドラマ。

貸出状況

「ぼくはイエローでホワイトでちょっとブルー」「オレは絶対にワタシじゃない」「デコちゃんが行く」「#KuToo」「人間の血は枯れず」「石川一雄獄中歌集」「この地獄を生きるのだ」「自殺って言えなかった」「ザビールの祈り」「パレスチナ問題」「絶望のなかに希望を拓くとき」その他、多数の貸出がありました。

寄贈図書

「中世の非人と遊女」著：網野善彦、「中世的世界とは何だろうか」著：網野善彦、「日本の歴史をよみなおす」著：網野善彦、「続・日本の歴史をよみなおす」著：網野善彦、「対談 中世の再発見」著：網野善彦/阿部謹也、「増補 無縁・公界・楽」著：網野善彦「結社と王権」著：赤坂憲雄、「西洋中世の男と女」著：阿部謹也、「海から見た日本史像」著：網野善彦、「日本中世に何が起きたか」著：網野善彦、「日本中世都市の世界」著：網野善彦、「中世賤民の宇宙」著：阿部謹也、「漂泊の精神史」著：赤坂憲雄、「王と天皇」著：赤坂憲雄、など多数の寄贈をいただきました、ありがとうございました。

資料室の利用方法

図書の貸出は1回につき原則3週間、5冊までです。期限は厳守してください。

貸出カードに名前、住所をご記入ください。電話、FAX、メールでも受け付けています。

連絡便での貸出・返却が可能です。貸出中の場合はご了承ください。

電話：06-6841-1313 FAX:06-6841-1310 mail:toyojinken@city.toyonaka.osaka.jp